

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月22日

松本地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	2	課題区分	C		
実施機関	松本地域振興局・安曇野建設事務所			担当課	所属
事業名	「拾ヶ堰」等観光資源化事業			電話	松本地域振興局農地整備課・安曇野建設事務所整備課 8-239-2540(農地整備課)・8-240-461(整備課)
				E-mail	matsuchi-nochi@pref.nagano.lg.jp(農地整備課) azumiken-seibi@pref.nagano.lg.jp(整備課)
事業概要	目的 (目指す姿)	安曇野を代表する農業用水路「拾ヶ堰」を地域の観光資源として魅力向上を図るとともに、周遊観光促進のため周辺の施設と一体的な活用を図る。			
	現状と課題	「拾ヶ堰」は、1816年(200年前)に開削された農業用水路であり、拾ヶ堰と安曇野の田園・水辺空間と北アルプスが調和した景観はパンフレット等にも使用されるなど地域住民に親しまれている。平成28年度には「世界かんがい施設遺産」の登録も受け、これを機に観光資源等としてより一層の活用が期待されている。			
	内容 (変更後の内容)	世界かんがい施設遺産に登録された「拾ヶ堰」の観光資源化を図るとともに、周辺の施設等とあわせた周遊観光ルートの検討のため、以下の事業等を実施 1 東京発着の拾ヶ堰などを巡るバスツアーの実施 2 並走する自転車道の路線案内標識等の設置			
	事業期間	平成30年4月		～	平成31年3月
	成果目標 (成果指標)	バスツアー参加者 15人以上			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	拾ヶ堰などを巡るバスツアー	ツアー企画運営委託費、案内ガイド報償費	737,660		
	自転車道の路線案内標識等の設置	路線案内、施設案内標識設置費	1,490,400		
	合計		2,228,060		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果	評価	
	1 拾ヶ堰などを巡るバスツアー ・第1回(8/23)参加者:23名 拾ヶ堰の他、すいか共撰所、ほりがね物産センター等を巡るツアー ・第2回(9/27)参加者:22名 拾ヶ堰の他、大王わさび農場、穂高神社御船祭りを見学するツアー ※好評につき追加開催 2 自転車道の路線案内標識等の設置 路線案内標識 11基		・拾ヶ堰の他、選果場等の農業施設も観光資源として活用できることが確認できた。実施結果等を安曇野市観光協会に報告し、旅行業者等へのPRに使用する企画書に掲載してもらうとともに、今後も連携して取組を進めることを確認した。 ・自転車道の案内標識の整備により、環境対策が進み、拾ヶ堰の観光資源としての魅力が向上した。	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下	
今後の方向性	引き続き自転車道の標識等の整備を行い、拾ヶ堰の魅力向上を図るとともに、安曇野と北部中山間地域を連携した周遊観光ルート等について検討する。				